

将来を担う本物の建築大工を養成

茨城県認定

日立建設高等職業訓練校

訓練生募集のご案内

建築施工系 木造建築科 (大工)



大きくはばたけ！
あなたのやる気を

全面バックアップします。



建家実習棟

母体：日立市建設組合
運営：日立建設高等職業訓練協会
日立建設高等職業訓練校

本校を選ぶ3つの理由

技能 身につく

知識 広がる

無料 工具一式、教科書、
ユニフォーム

建築施工系 木造建築科 (大工)

訓練期間：3年

- 業界を挙げて取り組む技能の継承。
- 在学中に多くの資格取得できる環境づくり。
- 工業高校卒業以上の技能者と見なされ、建設業界から強い関心と期待がよせられ、大いに囑望されている。
- 建築士、技能士を志す人にとって働きながら受験準備をすることが出来る。
- 同業者とのつながりが出来る。

技能士補の称号が与えられる

- 訓練終了時に行う技能照査に合格した者に称号が与えられる。

技能士学科免除

- 2級技能士（建築大工）受検の場合、学科試験が免除される。



◆カリキュラムの内容◆

学 科	建築概論	構造力学概論	建築構造概論	建築計画概論
	建築生産概論	建築設備	測量	建築製図
	安全衛生	関係法規	木造構造	材料
	規矩術	工作法	木造建築施工法	仕様及び積算
実 技	機械操作基本実習	測量基本実習	安全衛生作業	器具工具使用法
	工作実習	木造建築施工実習		

本校は、茨城県の認定を受け、日立建設高等職業訓練協会が運営している訓練校です。
日立市建設組合を母体とし、運営費の一部助成を受け、受講料は無料です。

変化する時代の中で、働く人々にも専門知識や優れた技能・技術などの職業能力が求められています。建設産業で必要な能力開発を行い、企業での活躍が期待される「ひとづくり」を目指しています。

訓練内容

私たち日立市建設組合の職業訓練校は建設産業で働く人たちの職業能力を高めるための専門校です。訓練生は親方、事業主の元で働きながら、訓練校で週1回の訓練を受けます。

「働きながら学ぶ 一 職場も訓練校」、実際の仕事を通じて、基本的な技能・技術を身につけ、仕事の役にたつ能力を身につけるため、それらと関連する原理や理論についても勉強します。

訓練日・時間	・毎週土曜日・昼間訓練（8時間）
訓練期間	・3年間
訓練科	・木造建築科



働きながら学ぶ
学びながら働く

① 学科訓練

- 建築に必要な基礎学科（法規、構造力学など）と専攻学科（材料、工作法、施工法など）、一般教養を学びます。家造りに欠かせない製図の実習も行います。
- パソコンを使った訓練も行います。パソコン操作やCAD（コンピュータを使った図面作成）技術を習得します。



② 実技訓練

- 木造建築科はノミ・かんな等道具の手入れから、継手、仕口工作の実習等に取り組み、家造りの基礎となる技術を学びます。
また、二方転び踏み台の製作を通し、伝統技術としての規矩術を学びます。




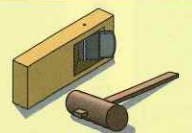
③ 研修・レクリエーション活動

- 年に1回宿泊学習を行い、いろいろな建築物を見て見聞を広め、訓練生同士の交流を深めます。



事業所を 紹介します

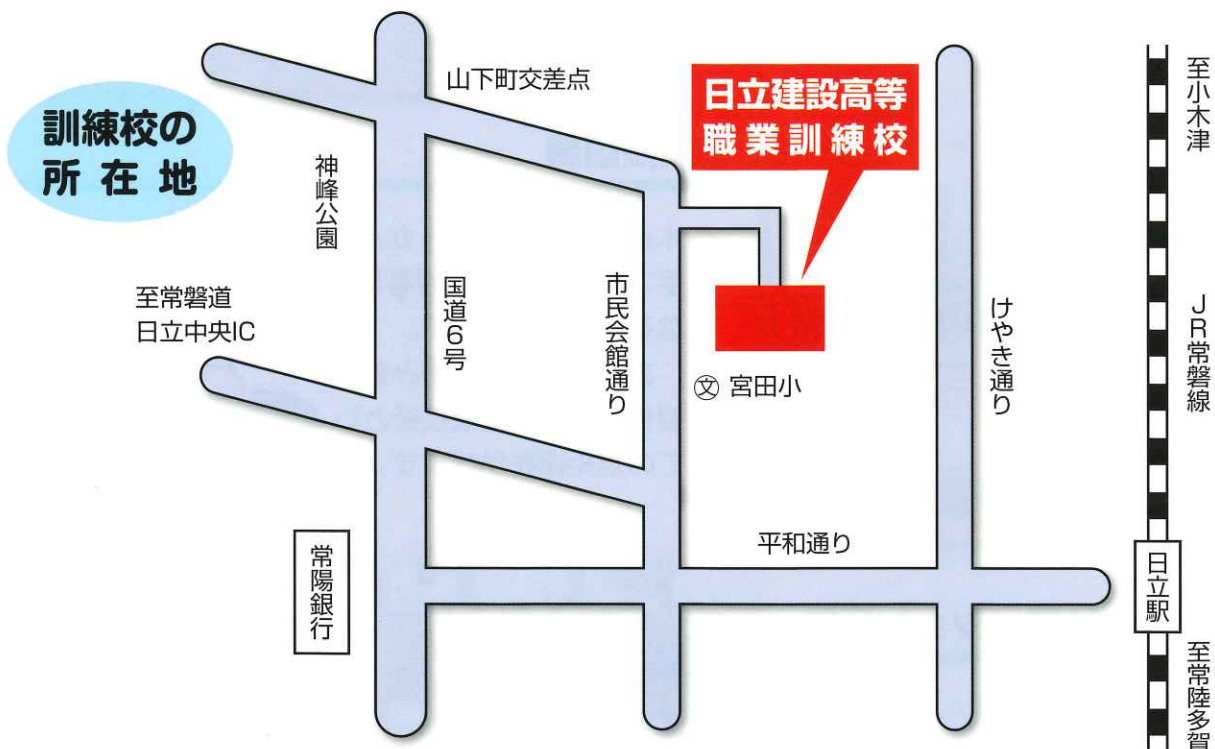
求職者には事業所を紹介します。大工、になる意志のある方はお気軽にご相談ください。中学校卒業以上であれば資格があります。お問い合わせは当訓練校までどうぞ。



職業訓練生募集要項

～ 我が国古来からの木造軸組工法を今によみがえらせる ～

募集学科	・建築施工系木造建築科
入校資格	・建築の仕事にたずさわりながら建築技術・技能者を志す意欲ある方で訓練校の入校条件に該当する方（実務経験の有無、性別を問いません） ・入校時以降、訓練校への通学を保証する建築関係の事業所に就職していること。
応募方法	随時面接します。所定の入校申込書に、必要事項を記入のうえ事業所を通して、訓練校に提出してください。
入校式	毎年4月の第4土曜日を予定
訓練にかかる諸費用	年間授業料 60,000円
特典	①工具一式、教科書、ユニフォームは無償支給 ②資格取得への近道 学科試験免除や必要経験年数の短縮など 技能士 → 2級技能士の学科試験免除。1級、2級とも受験に必要な実務経験年数短縮 職業訓練指導員 → 6年の実務経験、厚生労働大臣指定の講習受講で資格取得



お問い合わせ先

日立建設高等職業訓練校

〒317-0054 茨城県日立市本宮町3-26-37

TEL 0294-21-0711 FAX 0294-21-0712

ホームページアドレス hitachishikensetsukumiai.com/contact.html